事業改善シート(令和3年度実施事業分) **事業悉**是 10 04 02 ■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検 課∙室 森林づくり推進課 林終部 森林の適正管理及び保全に関する事業 事 業 名 宇施期間 S27 E-mail shinrin@pref.nagano.lg.jp 総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0) 8つの重点目標 健康寿命 4-1 県十の強靭化 4-5 地球環境への貢献 総合的に展開 する重点政策

1 現状と課題

【目指す姿】

○森林法第25条で掲げる目的を達成するため、特に重要な森林を農林水産大臣又は県知事が保安林に指定し、適 正に管理、保全することで公益的機能の発揮を目指す

目指す姿

○森林法第10条の2の規定により、1へクタールを超える森林の開発計画に対し、適正な調査及び指導により森林の代替機能が維持され、安全が確保されているか確認するとともに、無秩序な開発の防止を目指す

これまでの取組

【これまでの取組】

- ○森林の持つ公益的機能を発揮させるため、特に重要な森林を計画的に保安林に指定するとともに、既指定地を 適正に管理する
- ○1へクタールを超える森林の開発行為に対して、適正な調査、指導、監督等を行い、無秩序な森林の開発を防止する

环 煜

今後の方向性

- ・指定施業要件の変更は、例年3,000haを超える面積を変更しているが、目標としている全体面積を達成するには至っていない。
- ・間伐計画がある保安林や大面積の水源林のある保安林等の**優先度の高い保安林の指定施業要件の変更の実施**により森林の公益的機能の更なる発揮を図る。

令和2年度 点検結果

- ・紙媒体の保安林台帳を効率的に管理・共有するために、保 安林台帳の電子化が必要である。
- ・保安林情報を迅速に更新・情報共有することにより、**効率的な保安林管理業務を進めるための保安林台帳の電子化を実施**。
- 現状分析 ・適正な管理が求められている保安林指定地において、損失 補償に係る適正な補償を行うため、現況調査の必要がある。
- ・森林の公益的機能の維持を図り、**既に指定された保安林の適正な管理の実施**のため、既指定地における保安林損失補償の見直し調査を実施。
- ・林地開発制度や手続きに必要な書類等の理解不足による無 秩序な開発の恐れが生じている。
- ・開発行為者に対する制度説明や関係書類の補正指示等の適正 な指導を行い、**林地における無秩序な開発の防止の徹底を図る**。

2 令和3年度事業内容

✓ 優先度の高い保安林の指定施業要件の変更の実施

・会計年度任用職員の雇用を行い、指定施業要件の変更の手続 きに必要な調査の補助や書類の作成補助を実施

✔ 効率的な保安林管理業務を進めるための保安林台帳の電子化を実施

・紙媒体の保安林台帳を電子化し、保安林業務を集約化

予算のポイント・主な取組(予定)

✓ 既に指定された保安林の適正な管理の実施

・既指定地における保安林損失補償の見直し調査を実施





- ✓ 林地における無秩序な開発の防止の徹底
- ・林地開発許可調査、審査、指導等を実施

	指標の状況及び	、目標値 [↗ :i	改善 🔊 :悪	『化 、→ :変化な	:し]		区分	分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末 (見込)	R3年度 目標値		anni anni	前年度繰越	0	0	
	林地開発許可制度に係る	0件	0件 -	→ 0件 -	- 61	事		当初予算 	31, 001	27, 402	予算案
	無秩序な開発件数 					業	予算	補正予算	0	-900	
						コ	額	合計(A)	31, 001	26, 502	要求 138,122
						スト		うち一般財源	4, 692	4, 151	要求 108,469
							ž	央 算 額(B)	27, 043		
								職員数(人)	15.0	15. 0	15. 0

成果指標 設定理由

1 林地開発許可制度に係る違反行為に対して是正措置等を講じ、無秩序な開発を防止するための指標

事業番号 10 04 02 事業改善シート(令和3年度実施事業分) ■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検

事業名 森林の適正管理及び保全に関する事業 部局 林務部 課・室 森林づくり推進課

細事 No		細事業名			R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算	
1		保安林整備受託事業	費		25, 816 千円	20, 506 千円	要求 28,600 予算案 — 千円	
No.	細	事業を構成する主な取組	実施 方法	令和3年度 実施内容(予定)				
1	保多	安林指定・解除調査	直接	会計年度任用職員の雇用(延べ48ヶ月)、境界確認、林況調査、取りまとめ、所有者へ通知 【金額 9,235千円】				
2	保罗	安林適正管理調査	直接	保安林管理図の作成(全県版)、新規指定された保安林情報の電子化(70件)、衛星デジタル画像の整備(隔年) 【金額 11,102千円】				
3	保罗	安林損失補償金	直接	1号から3号保安林における立木の伐採制限に対する利子相当分の補償 【金額 752千円】				
4	特定	定保安林選定調査事業	委託	樹冠疎密度、樹種、自然状況等の調査 【金額 1,617千円】				
5	保纽	安林整備推進事業	直接	会計年度任用職員の雇用 【金額 5,894千円】	(延べ35ヶ月)、	境界確認、取りま	ミとめ	

細事 No			細事業名	i	R 1 年度 当初予算	R 3年度 当初予算	
2		保安林整備管理事業費			4, 696 千円	5, 058 千円	要求 6,661 予算案 - 千円
No.	No. 細事業を構成する主な取組				令和3年度 実		11.2
1	1 保安林指定・解除等調査		直接	会計年度任用職員の雇用者へ通知 【金額 3,739千円】](延べ21ヶ月)、	境界確認、林況調	周査、取りまとめ、所有
2	保罗	安林管理業務	直接	標識の購入(204本)と 月)、台帳整備 【金額 2,173千円】	設置補助(約50日))、会計年度任用	職員の雇用(延べ4ヶ
3	保罗	安林損失補償金	直接	4 号以下の保安林におけ 【金額 749千円】	する立木の伐採制限	艮に対する利子相当	á分の補償

事業番号 10 04 02 事業改善シート(令和3年度実施事業分) ■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検

事業名 森林の適正管理及び保全に関する事業 部局 林務部 課・室 森林づくり推進課

細事 No		細事業名	i	R 1年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算	
3	林地開発許可制度実	林地開発許可制度実施費		489 千円	478 千円	要求 予算案 一	501 千円
No.	細事業を構成する主な取組	事業を構成する主な取組 実施 方法			施内容(予定)		
1	林地開発許可制度等実施 事業	直接	開発許可調査、測量、審 332ha)、森林審議会の「		示調査、指導等 (開発見込み面積	

細事業 No.			細事業名	i	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算		R3年度 当初予算
4		SDG s 森林の再生				1, 360	要求予算案	1,360 — 千円
No.	細導	事業を構成する主な取組	実施方法	千円 千円 令和3年度 実施内容(予定)				
1		SDGs森林の再生発信 事業 直接 直接 直接 直接 直接 ②長野宣言賛同者による ③会場へのパネル展示を		動へ「長野宣言」 長野宣言の概要及	賛同者が参加しSI			

細事 No		細事業名	i	R 1 年度 R 2 年度 R 3 年度 当初予算 当初予算 当初予算			
5	保安林台帳電子化事	保安林台帳電子化事業			0 千 円	要求予算案 -	91,000 - 千円
No.	細事業を構成する主な取組	事業を構成する主な取組 実施 方法			施内容(予定)		
1	会和3年度に保安林台 (本)情報のシステム入 (①保安林台帳のシステム (②保安林台帳(紙媒体)		フし、令和5年度に 、構築	試行する	医に保安林台帳	(紙媒	

細事 No			細事業名	i	R 1 年度 当初予算	0 予算案 — ´ 千円 施内容(予定)			
6		保安林適正管理事業			0 千 円	0 千 円	予算案 一		
No.	細哥	事業を構成する主な取組			令和3年度 実施内容(予定)				
1	1 保安林適正管理事業		委託	保安林損失補償の対象と ①既指定地について、航 資源成長量の推測等の調 ②損失補償調査で必要と 化を図る	t空レーザ測量を活 関査を行う	5用し、保安林の村	林況、治山施設の有無、		